

# 第14回 環境放射能除染研究発表会

## 発表プログラムおよびセレモニー

学会は発表の機会を提供しているもので、内容に含まれる技術や研究の成果について保証しているものではないことをお断りします。

1日目： 8月27日（水）

（都合により一部テーマと内容が不一致な部分があります）

8月27日（水）	10：00～10：15	開会式	
	10：15～11：30	口頭発表（コンベンションホール-Zoom room 1	第1会議室-Zoom room 2）
	11：30～12：30	ランチミーティング（3階ホワイエ）	
	12：30～13：30	ポスター発表（2階ホワイエ）	
	13：30～15：00	口頭発表（コンベンションホール-Zoom room 1	第1会議室-Zoom room 2）
	15：15～17：25	学会表彰及び表彰者特別講演（コンベンションホール-Zoom room 1）	

### 環境放射能除染研究発表会開会式(コンベンションホール-Zoom room 1)

10:00	開会 開会挨拶	環境放射能除染学会
-------	------------	-----------

### セッション1 10:15～11:15(コンベンションホール-Zoom room 1) 除染技術、計測・解析技術、廃棄物対策

座長： 倉持 秀敏（国立環境研究所）

10:15	S1-1	放射線管理計測のための手軽なγ線スペクトル測定ツールの開発	○前川立行(技術士事務所 TM RAMS Consulting)
10:30	S1-2	浮沈分離と加圧浮上分離を組合わせた除去土壌の改質処理	○正田 武則(早稲田大学),松方 正彦(早稲田大学),山崎淳司(早稲田大学),相川 光明(早稲田大学),松原岩夫(松蔵技建株式会社),渡邊勝利(松蔵技建株式会社)
10:45	S1-3	γ線照射されたセメントペースト硬化体からの水素放出の長期モニタリング	○熊谷 純(名大未来研),沓名美奈(名大工),金子結衣(名大工),長谷川丈二(名大未来研),名倉あずさ(名市工研),山田一夫(国環研),遠藤和人(国環研)
11:00	S1-4	多種類多量の対象に対するレーザー除染機の除染性能	○峰原英介(LDD株式会社)

### セッション2 10:15～11:30(第1会議室-Zoom room 2) 陸・海域の汚染と廃炉関連技術

座長： 宮脇 健太郎（明星大学）

10:15	S2-1	深層学習を用いたバイオマス灰の熔融温度予測におけるMgの寄与	○小井土 賢二(国環研)
10:30	S2-2	多摩川河川水中溶存態および懸濁態 <sup>137</sup> Cs濃度の経年変動	○高橋 亘(明治大学大学院),光田 侑悟(明治大学大学院),猪瀬 聡史(明治大学大学院),小池 裕也(明治大学)
10:45	S2-3	山形県内の環境放射能測定2025	○森谷 透(山形大学高感度加速器質量分析センター),渡邊 蒼人(山形大学理学部),武田 鳳胤(山形大学大学院理工学研究科),乾 恵美子(山形大学理学部),武山 美麗(山形大学高感度加速器質量分析センター),伊藤 健(山形県環境エネルギー部水大気環境課),黒沼 光洋(山形県環境科学研究センター),櫻井 敬久(山形大学理学部),門叶 冬樹(山形大学高感度加速器質量分析センター)
11:00	S2-4	レーザー共鳴イオン化SNMSに用いるレーザー系の自動制御システムの開発	○徳永陸(工学院大学),石井陽介(工学院大学),佐々木翼(工学院大学),青木 秀昭(工学院大学),富田英生(名古屋大学),石倉大介(名古屋大学),坂本哲夫(工学院大学)
11:15	S2-5	リン酸塩系セラミックスによるALPS沈殿系廃棄物の安定固化技術の開発	○竹下 健二(東京科学大学),グバレビッチ アンナ(東京科学大学),吉田 克己(東京科学大学),駒 義和(JAEA),大杉 武史(JAEA)

11:30～12:30 昼休憩 / ランチミーティング（3階ホワイエ）

P1-01	森林の多面的機能のゾーニングによる除染最適地の検討	○加藤 雅恵(京都大学大学院),水口 侑也(京都大学),島田 洋子(京都大学大学院),白澤 紘明(森林総合研究所)
P1-02	地盤汚染の適正評価と吸着試験デジタルSOPの考案	○遠藤 周平(福島高専),相澤 夏瞳(福島高専),引地 陸(福島高専),遠藤 和人(国環研),三浦 拓也(福島高専)
P1-04	福島県土壌中の放射性セシウムの連続回収における酸処理・ゼオライト吸着処理装置の開発	○野村心見(法政大学),岩間 菜秀(法政大学),上原英愛(法政大学),駒澤光祐(法政大学),田村堅志(物質・材料研究機構),渡邊雄二郎(法政大学)
P1-05	『大字誌 下羽鳥の記憶』の作成過程	○金井裕美子(産総研),木幡敏郎(下羽鳥地区大字誌編集委員会),堀川光男(下羽鳥地区大字誌編集委員会),高田モモ(産総研),保高徹生(産総研)
P1-06	福島市内の住居と県内の温泉地における吸気被ばく線量調査	○渡邊 丈樹(福島県立福島高等学校),東海林 航太(福島県立福島高等学校),新保 恵太(福島県立福島高等学校),小坂 丈翔(福島県立福島高等学校),岡田 理子(福島県立福島高等学校),大橋 弘範(福島大理工),床次 眞司(弘前大被ばく医療研),大森 康孝(弘前大被ばく医療研),菊池 啓一郎(福島県立福島高等学校)
P1-07	UAVによる複合土地利用での地表線量率の推定	○大澤 遼(神戸大学大学院農学研究科),長野 宇規(神戸大学大学院農学研究科),保高 徹生(産業総合研究所)
P1-08	最大減容化に向けた化学共沈法によるフェロシアン化銅のアルカリ分解条件の検討	○田中悠平(国環研),山田一夫(国環研),遠藤和人(国環研)
P1-09	除去土壌の県外最終処分への理解醸成に関するゲーミフィケーションの検討	○武田 理照(北大),宮原 雄太(NudgeU),野澤 茉衣里(NudgeU),丹野 朱萩(NudgeU),横山 雄紀(NudgeU),高田 モモ(産総研),保高 徹生(産総研/北大)
P1-10	レーザー除染システムの開発：RI施設での除染適用試験	○田中 聖一朗(安藤ハザマ),佐藤 光浩(安藤ハザマ),木川田 一弥(安藤ハザマ),林崎 規託(東京科学大学)
P1-11	県外最終処分に向けた処分施設設計パラメータの感度解析と長期安全性の評価	○三成 映理子(国環研),山田 一夫(国環研),遠藤 和人(国環研)
P1-12	福島県森林域の自然線量率分布	○荻原有二(国土防災技術株式会社),山村充(国土防災技術株式会社),氏家亨(国土防災技術株式会社),赤間亮夫(国土防災技術株式会社),室伏文佳(国土防災技術株式会社)
P1-13	キレート樹脂を用いた放射性セシウム含有草木灰からのポルサイトの水熱合成	○加藤実果(福島大学共生システム理工学類),奥山泰冴(福島大学共生システム理工学類),齋藤凜太郎(ジールサイエンス(株)),大橋弘範(福島大学共生システム理工学類)

## セッション3 13:30~15:00(コンベンションホール-Zoom room 1) 減容化技術

座長：大橋 弘範（福島大学）

13:30	S3-1	フェロシアン化遷移金属を吸着剤とするバッチ法による <sup>137</sup> Cs濃縮飛灰水洗廃液からのCs除去（1）Cs除去率への遷移金属種及びバッチ処理手順の影響	○市川 恒樹(北大),山田 一夫(国環研)
13:45	S3-2	フェロシアン化遷移金属を吸着剤とするバッチ法による <sup>137</sup> Cs濃縮飛灰水洗廃液からのCs除去（2）部分アルカリ分解によるCs吸着フェロシアン化銅の減容化	○市川 恒樹(北大),山田 一夫(国環研)
14:00	S3-3	磁性体混合に連続式混合装置を適用した乾式磁力選別の実証	○佐藤友祐(三和テック株式会社),岩田光司(三和テック株式会社),佐藤理夫(福島大学),地井直行(西松建設株式会社),三苦好治(中央大学)
14:15	S3-4	ロータリーキルン炉を用いた熔融塩処理と酸及びゼオライト吸着・固定処理による福島県土壌中の放射性セシウムの連続回収	○渡邊雄二郎(法政大学),上原英愛(法政大学),福田剛琉(法政大学),野村心見(法政大学),田口謙一(法政大学),駒澤光祐(法政大学),田村堅志(物質・材料研究機構)
14:30	S3-5	セメント固型化処理による放射能汚染溶融飛灰中の放射性Cs溶出率増加	○山田一夫(国環研),安河内隆仁(北大),佐藤 愛子(TPT),櫻井 哲(JESCO),當間 久夫(JESCO),小田 俊司,東條安匡(北大),遠藤和人(国環研)
14:45	S3-6	Cs吸着濃縮に用いる吸着材の品質評価法の提案	○山田一夫(国環研),田中 悠平(国環研),遠藤和人(国環研)

座長：中村 省吾（国立環境研究所）

13:30	S4-1	大阪大学・福島県浜通り地域環境放射線研修を通じた 人材育成-これまでとこれから	○岡田美智雄(大阪大学放射線科学基盤機構),中野貴志(大阪大学核物理 研究センター)
13:45	S4-2	中間貯蔵施設周辺地域における行政と住民との関係性 の一考察 -大熊町での対話の困難さと障壁について -	○有廣悠乃(国環研),大西悟(国環研),辻岳史(国環研)
14:00	S4-3	中間貯蔵施設を含む地域の復興や再生に向けた将来ビ ジョンの検討	○山岡聡(日本みち研究所),森山誠二(日本みち研究所),大塚義一(奥村組), 山下陽子(エックス都市研究所)
14:15	S4-4	地域資本フレームワークを用いた住民リーフレットの作成プ ロセス	○大西悟(国環研),玉置雅紀(国環研),石井弓美子(国環研),大和田興(国環 研),辻岳史(国環研),戸川卓哉(国環研),五味馨(国環研),万福裕造(農研機構)
14:30	S4-5	中間貯蔵終了後の復興イメージの定量化手法の開発	○五味馨(国環研),大西悟(国環研),戸川卓哉(国環研),万福裕造(農研機構)
14:45	S4-6	除染地域の拡大に伴う除染監理員制度の導入	○半澤 一隆(福島市),兼崎 正樹(東京電力 福島復興本社 環境再生室 廃棄 物・リサイクル総括グループ)

15:15～17:25 環境放射能除染学会（コンベンションホール-Zoom room 1）

## 環境放射能除染学会 2025年度 学会表彰及び受賞者特別講演

### 1. 会長挨拶

会長 佐藤 理夫（福島大学）

### 2. 来賓挨拶

環境省福島地方環境事務所 所長 名倉 良雄 様  
福島県生活環境部 環境回復推進監兼次長（環境保全担当） 角田 和行 様  
福島市 副市長 細萱 英也 様

### 3. 表彰状授与

### 4. 表彰者特別講演

### 5. 閉会挨拶

理事長 大迫政浩（国立環境研究所）

2日目： 8月28日（木）

8月28日（木）	9：45～11：45	企画セッション1（コンベンションホール-Zoom room 1）
	10：30～11：45	口頭発表（第1会議室-Zoom room 2）
	11：45～12：30	ランチミーティング（3階ホワイエ）
	12：30～13：30	ポスター発表（2階ホワイエ）
	13：30～16：00	企画セッション2（コンベンションホール-Zoom room 1）
	13：30～14：45	口頭発表（第1会議室-Zoom room 2）
セッション5	10:30～11:45(第1会議室-Zoom room 2)	リスクコミュニケーション

座長：高田 モモ（産業技術総合研究所）

10:30	S5-1	森林バイオマスの湿式酸化法の評価：攪拌法と密閉容器法について	○原田茂樹(福島大学食農学類),柳澤満則(宮城大学食産業学群)
10:45	S5-2	除去土壌等の最終処分・再生利用に対する理解醸成等の取組み ― 若い世代向けの理解醸成 ―	○万福裕造(農研機構)
11:00	S5-3	環境分野でのコンフリクトを題材とした教育プログラムの展開可能性－衝突対処教育の事例分析を基に－	○森 朋子(立教大学)
11:15	S5-4	除去土壌の再生利用と最終処分をテーマとした教育現場における取組み ①討論フォーラムの設計と実施	○大場恭子(長岡技術科学大学/JAEA),柳瀬昇(日大),川瀬里緒(長岡技術科学大学)
11:30	S5-5	除去土壌の再生利用と最終処分をテーマとした教育現場における取組み ②参加学生の作成した質問とアンケート分析	○川瀬 里緒(長岡技術科学大学),大場 恭子(長岡技術科学大学)

9:45～11:45 企画セッション1（コンベンションホール-Zoom room 1）

環境再生と復興に向けて、次のステージへ

(1) 講演

進行：環境放射能除染学会理事長 大迫政浩

1. 基調講演

「環境再生・復興に関する全体俯瞰からの今後の論点」

東京大学名誉教授・国立環境研究所元理事 森口 祐一

2. 行政講演

「環境再生・復興に係る国の取組み動向」

環境省 環境再生・資源循環局 参事官 中野 哲哉

3. 学術講演

「中間貯蔵施設周辺地域の融合的な環境再生・環境創生研究」

国立環境研究所 福島地域協働研究拠点 室長 遠藤和人

(2) 総合討議

上記講演者

11:45～12:30	昼休憩 / ランチミーティング（3階ホワイエ）	
12:30～13:30	ポスターセッション（2階ホワイエ-web） 2日目	
P2-01	放射線リスクコミュニケーションにおける会話の格率の適用と分析	○大谷浩樹(帝京大学),坪内唯夏(帝京大学大学院),吉田真唯(帝京大学),大泉るる(帝京大学),河村葉月(帝京大学),阪田陽菜(帝京大学),佐藤千歳(帝京大学),渡邊希実(帝京大学)
P2-02	改質材による農地土壌の団粒化が乾式分級に与える影響	○佐藤 友祐(三和テック株式会社),岩田光司(三和テック株式会社),佐藤理夫(福島大学)
P2-03	放射性セシウム回収に活用する微生物の探索～単離した糸状菌（カビ）2種の性状解析～	○堀尾 優子(早稲田大学),赤沼 哲史(早稲田大学),八木 創太(早稲田大学)
P2-04	多摩川中流域宿河原における底質中137Cs濃度の定点観測	○清水 洋太郎(明治大学),光田 侑悟(明治大学大学院),高橋 亘(明治大学大学院),猪瀬 聡史(明治大学大学院),小池 裕也(明治大学)
P2-05	福島県内の骨材に対するCs, Sr吸脱着挙動	○円谷慎吾(福島高専),紺野匠馬(福島高専),山田一夫(国環研),三浦拓也(福島高専)
P2-06	放射線防護クリムの遮蔽効果と社会実装の可能性	○大谷浩樹(帝京大学),佐藤 舞(帝京大学),齋藤菜那(帝京大学)
P2-07	事故の影響を受けた森林の利活用に向けたゾーニングマップの作成	○操上広志(福島国際研究教育機構),宮原要(福島国際研究教育機構),眞田幸尚(JAEA),吉村和也(JAEA),田中憲一(九州環境管理協会),松田涼樹(九州環境管理協会),林誠二(福島国際研究教育機構)
P2-08	議事録の計量テキスト分析に基づく除去土壌の復興再生利用推進に向けた行政の議論の特徴	○藤井 新子(産総研),高田 モモ(産総研),保高 徹生(産総研)

P2-09	ポルサイト循環合成の最適条件の検討とその物性評価	○高橋 逞人(福島県立福島高等学校),東海林 航太(福島県立福島高等学校),新保 恵太(福島県立福島高等学校),小坂 丈翔(福島県立福島高等学校),杉山 颯(福島県立福島高等学校),小野 浩平(福島県立福島高等学校),佐藤 玖龍(福島県立福島高等学校),大橋 弘範(福島大理工),小針 淳(福島県立福島高等学校)
P2-10	焼却残さの減容化シナリオに対する選好：市民と環境放射能除染学会員をはじめとした専門家の比較	○高田 モモ(産総研),村上 道夫(大阪大学感染症総合教育研究拠点),大沼 進(北大),保高 徹生(産総研)
P2-11	再生石膏粉を原料としたストロンチウム吸着材の生成検討	○三浦拓也(福島高専),木村凌太郎(福島高専),船山優貴(福島高専),川井貴裕(山形大院理工),田中悠平(国環研),遠藤和人(国環研)
P2-12	Effects of water-absorbing polymeric agents on mechanical properties of soils exposed to dry-wet cycles	○Lincoln W. Gathuka(National Institute for Environmental Studies),Samuel O. Flemmy(National Institute for Environmental Studies),Kazuto Endo(National Institute for Environmental Studies)
P2-13	除去土壌の発生土地区分とフォールアウト量の関係性に関する分析	○三成 映理子(国環研),遠藤 和人(国環研),山田 正人(国環研)

13:30~16:00

企画セッション2 (コンベンションホール-Zoom room 1)

【会員外聴講可能】

## 減容化・再生利用と復興を考える知のネットワーク会合 (第11回)

### 理解醸成活動～福島から全国へ～

環境放射能除染学会、中間貯蔵・環境安全事業株式会社共催

#### (1) 講演

進行：JESCO 中間貯蔵事業部 清丸 勝正

##### ①環境省が行う理解醸成の取組

環境省 環境再生・資源循環局 参事官 中野 哲哉

##### ②飯館村長泥地区における復興再生利用に向けた実証事業と理解醸成の取組

環境省 福島地方環境事務所 中間貯蔵部 復興再生利用企画課長 岸 秀蔵

##### ③東日本大震災・原子力災害伝承館の取組

東日本大震災・原子力災害伝承館 副館長 清水 一郎

##### ④福島県の“ホープツーリズム”の取組

公益財団法人福島県観光物産交流協会 観光部 ホープツーリズムサポートセンター 八巻 久美

##### ⑤福島第一原子力発電所から7キロの場所での暮らし

HITOkumalab代表 佐藤 亜紀

##### ⑥中間貯蔵事業情報センターの来館状況と今後の理解醸成の取組

JESCO 中間貯蔵管理センター 地域連携・広報課 飯沼 秀敏

#### (2) 総合討議

進行：立教大学 環境学部開設準備室 准教授 森 朋子

上記講演者

セッション6	13:30~14:45(第1会議室-Zoom room 2)	再生利用と県外処分	
座長：三浦 拓也 (福島工業高等専門学校)			
13:30	S6-1	アルミナセメントを用いた汚染溶融飛灰セメント固型化体からのセシウム溶出特性	○安河内 隆仁(北大),山田 一夫(国環研),櫻井 哲(JESCO),當間 久夫(JESCO),小田 俊司(JESCO),東條 安匡(北大),遠藤 和人(国環研)
13:45	S6-2	アルミナセメントを用いた汚染溶融飛灰セメント固型化体の強度発現	○安河内 隆仁(北大),山田 一夫(国環研),櫻井 哲(JESCO),當間 久夫(JESCO),小田 俊司(JESCO),東條 安匡(北大),遠藤 和人(国環研)
14:00	S6-3	2種類の急結材を用いた溶融飛灰セメント固型化体からの各種成分の溶出挙動	○山田 一夫(国環研),杉橋直行(日大),新井 裕之(国環研),東條安匡(北大),遠藤和人(国環研)
14:15	S6-4	福島市の住宅地から見た除去土壌の再生利用	○佐藤理夫(福島大学)
14:30	S6-5	Evaluating the cesium adsorption properties of polymeric soil modifier	○Samuel O. Flemmy(National Institute for Environmental Studies),Lincoln W. Gathuka(National Institute for Environmental Studies)